

平成26年3月20日

平成26年度 ジャパンレザーアワード事業にかかる企画提案の募集要領

一般社団法人 日本皮革産業連合会（以下、「皮産連」という。）では、優れた企画力と実行力を有する委託先を選定するために、平成26年度 ジャパンレザーアワード事業にかかる企画提案を、以下の要領で広く募集いたします。

1. 事業の目的

皮産連の人材養成委員会では、「ファッション産業である皮革産業には、その時々的一般消費者ニーズや要求に即応できる、新たな“発想・着想”を持つ人材を発掘・育成することが重要である」と考えています。

このため、ジャパンレザーアワード事業では、23年度より、テーマやターゲットなどを設定し、その設定の意を汲んで国産のなめし革を使用してつくられる作品を募集。応募された作品の中から優れた作品を顕彰することで、この新たな“発想・着想”を持つ人材を発掘・育成することを目的に「Japan Leather Award」を実施しています。

また、より多くの消費者が受賞作品の魅力を手にとりて感じられるよう展示することで、消費者に日本の皮革・革製品の魅力をPRするものです。

2. 事業の流れなど

Japan Leather Award 2014 では、2011・2012・2013の3か年をかけて構築した以下の事業の流れを踏襲していただきます。

(1) テーマやターゲットなどを設定した作品募集の告知



(2) 国産なめし革を使用してつくられた作品の事前エントリーと作品応募



(3) プロ審査員による審査と一般消費者による審査の実施



(4) Japan Leather Award 2014 受賞作品の表彰式開催



(5) Japan Leather Award 2014 受賞作品の展示



なお、Japan Leather Award 2011 から使用している右上のロゴマークを、2014においても継続して使用いただきます（色は変更可）。

3. 委託業務の内容

Japan Leather Award 2014 で委託する業務の内容は、以下のとおりです。

- (1) 事業の目的に合致するよう、作品募集のテーマやターゲット、応募部門の設定などを行う。
- (2) より多くの作品応募をいただけるよう募集活動を行う。

- (3) Japan Leather Award 2014 を実施・運営する事務局（緊急対応窓口を含む）を設置するとともに、応募作品の受け取り、保管・管理、応募者への返却などを厳重な管理のもとに行う。
- (4) Japan Leather Award 2014 の審査を、募集テーマに沿った評価基準を設定するとともに、プロ審査員による評価とのバランスに配慮しつつ、消費者をより一層巻き込んだ審査を行う。なお、審査結果は作品応募者全員にフィードバックするものとする。
- (5) Japan Leather Award 2014 受賞作品の表彰式を開催し、より多くの消費者に対し受賞者と受賞作品を PR するとともに、Japan Leather Award 自体の認知度を高める。
- (6) Japan Leather Award 2014 受賞作品を、より多くの消費者が受賞作品の魅力を手にとって感じられるよう展示を行う。

4. 委託契約の期間

委託契約締結日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日(火)

5. 委託契約の金額

39,528,000 円（消費税額および地方消費税額を含む）を上限とします。

※ 最終的な実施内容・契約金額については、皮産連と調整したうえで決定することになります。

6. 企画提案の内容

事業の目的、事業の流れ、および、委託業務の内容をふまえ、委託契約の金額の範囲内で、下記の事項について企画提案書を作成し、ご提案ください。

- (1) Japan Leather Award 2014 のテーマやターゲット、応募部門の設定などについて
募集～審査～表彰式～展示までの一連の流れを考慮し、テーマやターゲット、応募部門の設定、などについて具体的にご提案ください。
※ ただし、新たな“発想・着想”を持つ人材を発掘・育成することを目的としているため、過去の Japan Leather Award グランプリ受賞者からの作品応募は不可とします。
- (2) Japan Leather Award 2014 の募集活動について
応募部門ごとに応募作品数の目標値を定め、その応募作品数を確保するための募集活動、などについて具体的にご提案ください。
- (3) Japan Leather Award 2014 の審査について
審査会場の選定をはじめ、設定したテーマやターゲットに基づく審査基準の設定、プロ審査員リスト、消費者を巻き込んだ審査の実施、などについて集客活動を含め具体的にご提案ください。
- (4) Japan Leather Award 2014 受賞作品の表彰式開催について
表彰式会場の選定をはじめ、より多くの消費者に受賞者と受賞作品を PR するとともに、Japan Leather Award 自体の認知度を高めるための表彰式開催、などについて集客活動を含め具体的にご提案ください。
- (5) Japan Leather Award 2014 受賞作品の展示について
展示会場の選定をはじめ、より多くの消費者が受賞作品の魅力を手にとって感じられる受賞作品の展示、などについて集客活動を含め具体的にご提案ください。

(6) Japan Leather Award 2014 を実施・運営する事務局の設置について

応募作品の受け取り、保管・管理、応募者への返却などを厳重な管理のもとに行うとともに、審査、受賞作品の表彰式、受賞作品の展示を確実に実施できる運営体制（緊急対応窓口を含む）、などを企画提案書内にまとめて記載してください。

(7) 過去 5 年以内に元請けとして同種または類似の実績について

過去 5 年以内に元請けとして同種または類似の実績を有していることを、実施した事業名／委託元／実施年度／実施概要などを企画提案書内にまとめて記載してください。

(8) その他

- ・ 全体スケジュールを作成したうえで、上記の事項についてご提案ください。
- ・ 上記以外に企画する事項がございましたら、遠慮なくご提案ください。

7. 応募資格について

応募資格は、次の①～⑥の条件を満たし、かつ、法人格を有する民間事業者・団体などとしします。なお、複数者で共同提案するときは、全体の意志決定・運営管理などに責任を持つ共同提案の代表者を定め、その者が企画提案書を提出してください。

- ① 日本に拠点を有していること
- ② 過去 5 年以内に元請けとして同種または類似の実績を有していること
- ③ 本事業を行うにあたっての有用なコネクションを有し、事業実施に必要な知識・能力・組織・人員などを十分に有していること
- ④ 事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤・技術基盤を有し、かつ、資金などについて十分な管理能力を有していること
- ⑤ プライバシーマークまたは ISMS 認証を取得し、作品応募者などの個人情報適切に扱えるセキュリティ管理体制が確立されていること
- ⑥ 採択後、提出された見積書の積算根拠がわかる資料の準備が整っていること

8. 応募手続きについて

(1) 募集期間

平成 26 年 3 月 20 日(木) ～ 平成 26 年 4 月 16 日(水) 17:00 まで

(2) 応募書類

- ① 企画提案書（様式は問いません）
- ② 見積書（様式自由）
- ③ プライバシーマークまたは ISMS 認証の取得を証明する書類の写し
- ④ 企業等概要表（様式 J-2）と直近 過去 2 年分の財務諸表
 - ※ 応募書類で使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨とします。
 - ※ ご提出いただいた応募書類は、本委託業務の採択に関する審査以外の目的には使用しません。
 - ※ 応募書類は返却しません。
 - ※ 応募書類などの作成費は経費に含まれません。

- ※ 採択の成否を問わず、企画提案書の作成費用は支給しません。
- ※ 企画提案書に記載する内容については、今後の契約の基本方針となりますので、見積書に記載された金額内で実現が確約されることのみ表明してください。
- ※ 採択後であっても、提案者の都合により記載された内容に大幅な変更があった場合には、不採択となることがあります。

(3) 応募書類の提出先

応募書類は pdf ファイルに変換し、e-mail に添付して、以下に送信してください。

〈 e-mail :tomita@jlia.or.jp 〉

- ※ メールサーバの 1 回あたりに受信できる容量を、10MB に制限しておりますので、ご注意ください。
- ※ 募集締切日時を過ぎてのご提出は、受け付けられません。

9. 審査・採択について

(1) 審査方法

審査は、第一次審査（書類審査）と第二次審査（プレゼンテーション）の 2 段階で行い、その方法は原則以下のとおりとします。ただし、提案者が少数である場合には、第一次審査は行わないことがあります。

① 第一次審査（書類審査）

応募資格を満たしているか、見積書が委託契約金額の上限を超えていないかを確認したうえで、人材養成委員長により、提出された企画提案書と見積書を審査し、優良提案を 3 件程度選定します。

② 第二次審査（プレゼンテーション）

第一次審査で選定された優良提案を対象として、人材養成委員会において、応募書類を基にプレゼンテーションを実施していただき、同委員会が最も優れていると認める提案を採択します。

(2) 審査基準

以下の審査基準に基づいて、総合的な評価を行います。

① 企画提案の内容

- 1) 企画提案の内容が事業の目的に合致していること。
- 2) 企画提案の内容が具体性に優れ、実現性・妥当性があること。
- 3) 企画提案の内容が事業の継続性・発展性に期待できること。
- 4) 企画提案の内容が他に優れ、特に創意工夫した内容や評価すべき内容があること。
- 5) 企画提案にあたり、選択肢の吟味が行われていること（提案する場所などが他の場所などに比べ優位である根拠が示されていること）。

② 管理体制・実施体制

責任者、役割分担、担当者、役職・経験などの管理・実施体制が具体的に示され、その内容が事業を確実に履行すると認められること。

③ 事業実績

過去 5 年以内に元請けとして同種または類似の実績を有していると認められること。

④ 見積額

コストパフォーマンスに優れ、必要となる経費を過不足なく考慮し、単価水準を含めて適正に積算を行

っていること。

⑤ プレゼンテーション

事業について内容を熟知し、皮産連への提案意欲があること。

(3) 採択結果

提案者には、採択の成否にかかわらず、第一次審査結果、第二次審査実施のご案内・第二次審査結果を、e-mailにより通知させていただきます。

※ ただし、審査結果に関するお問い合わせには、一切応じられません。

10. 契約とお支払いについて

(1) 委託契約の締結

採択された見積書を含む企画提案書により、皮産連と提案者との間で委託契約を締結することになります。

なお、採択決定後から委託契約締結までの間に、皮産連との協議を経て、事業内容・構成、事業規模、金額などに変更が生じる可能性があります。

契約書作成にあたっての条件や協議が整い次第、委託契約を締結し、その後、事業開始となりますので、あらかじめご承知おきください。また、契約条件が合致しない場合には、委託契約の締結ができないこともありますので、ご了承ください。

なお、契約締結後、受託者に対し、事業実施に必要な情報などを提供することがありますが、情報の内容によっては、守秘義務の遵守をお願いすることがあります。

(2) 委託金のお支払い

委託金の支払いは、原則として、委託業務終了後に確定検査を経てからの精算払いとなります。

※ 委託業務終了前の支払い（概算払い）が認められる場合は制限されていますので、ご注意ください。

委託業務終了後、受託者よりご提出いただく実績報告書に基づき、原則として、現地調査を行い、支払額を確定します。

支払額は、契約金額の範囲内であって実際に支出を要したと認められる費用の合計となります。このため、全ての支出には、その収支を明らかにした帳簿類および領収書などの証拠書類が必要となります。また、支出額および内容についても厳格に審査し、これを満たさない経費については、支払額の対象外となる可能性もあります。

11. お問い合わせ先

一般社団法人 日本皮革産業連合会（皮産連）

東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7F 〒111-0043

tel. 03-3847-1451 fax. 03-3847-1510

担当：富田 充宏 〈 e-mail :tomita@jlia.or.jp 〉

※ お問い合わせは、日本語で、e-mailによりお願いいたします。

※ お問い合わせの際は、件名を必ず「平成 26 年度 ジャパンレザーアワード事業にかかる企画提案の募集 について」としてください。他の件名では、お問い合わせに回答できない場合があります。

※ なお、電話によるお問い合わせは、お受けできません。

12. 契約締結までのスケジュール

▼ 募集開始日	3月20日(木)
▼ 募集締切日	4月16日(水) 17:00 まで
▼ 第一次審査結果通知	4月18日(金)
▼ 第二次審査実施のご案内	4月18日(金)
▼ 第二次審査実施	4月23日(水) 13:30 ~
▼ 第二次審査結果通知	4月25日(金)
▼ 採択提案者からの実施計画書提出	5月 8日(木)を予定
▼ 採択提案者との委託契約締結	5月 9日(金)を予定

以上